

## 創刊によせて

学校法人城西大学  
学長 田中 昭

城西大学は、1965年「学問による人格形成」を建学の精神として創立し、2005年40周年を迎えました。2006年4月には、本学の第3の建学期を牽引する社会科学系学部として現代政策学部が開設されました。この学部は、これまでのdiscipline baseの学部とは異なりmission orientedな学部で、21世紀の国際社会で活躍できるよう、より実務能力のある人材の育成を目指しております。

さて、このたびは、現代政策学部教員の教育・研究活動の成果を内外に公表する場としての『城西現代政策研究』が創刊されるということですが、大変嬉しく思っております。現代政策学部は、教員の平均年齢も43歳と若く、また政治、経済、法律、医療福祉、環境、保険などを専門とする教員で構成されていますから、多様な研究成果をあげて行ってほしいと思います。本研究が、教員間の教育・研究の交流および活性化の場として、また自己点検・自己評価の一環として有意義に機能することを期待しています。

現在、日本では大学の教育力の向上が課題となっていますが、現代政策学

部はそのような教育力の向上に積極的に取り組んでおります。まず、学部の開設に先立って、全教員が参加して、本学の建学の理念、教育方針、本学の発展の経緯、パーフェクトプランを達成した薬学部の取り組み、大学の社会的責任、さらにはコミュニケーションマナーなどについて集中的に研修を行っています。また、学部では、教育力の向上を図るべく、「教員教育プログラム」の開発を進めています。特に、本研究では、学術的な研究論文だけではなく、そのような教育力の向上、人材育成に通じる現代的政策課題を取り上げた研究成果も期待していますので、学部としてもしっかり取り組んでほしいと思います。

最後に、現代政策学部の開設に多大な力を尽くされ、またこの『城西現代政策研究』の創刊をみずに昨年9月に亡くなられた、副学部長の新田光重教授のご冥福をここにお祈り申し上げます。どうぞ残された学部の皆様が一致協力して、立派な『城西現代政策研究』に育て上げて行ってください。